



MORIOKA YMCA

2004 3月号

盛岡YMCA

発行日 2004 3

NEWS

We build strong child, strong family, strong community

盛岡YMCA
 〒020-0015
 岩手県盛岡市本町通3-1-1
 STマンション1F
 TEL 019-623-1575
 Fax 019-623-1579
 所長 濱塚 有史

International Music Festival

PART 2

盛大に開催される!



長い間、ご無沙汰しておりました。もりおかYMCAニュースをまた、今月から発行することになりました。今回の第一面は、チャリティーコンサートです。サルリーダー、チャンマンリーダー、へびリーダーも参加し盛り上がりました。他にも、ウィンタースクール、スキーキャンプとさまざまな活動の様子を載せています。楽しい様子が手に取るように伝わってきますよ。Yに集う人々は、盛岡大学3年生の荒井崇志(たわし)リーダーです。質問などありましたら、ぜひたわしリーダーまで。

12月14日、盛岡市のプラザおでってでインターナショナル・ミュージックフェスティバルパート2が開催されました。

出演者は、盛岡市近郊の日本人のサークルの他フィリピンやドイツ、メキシコ、ペルー、コロンビア、タイなどの約80人。フラメンコやポップス、サルサ、民族舞踊など各国の音楽が約100人の聴衆を魅了しました。

また、盛岡YMCA英会話講師のシンシアさんや盛岡YMCAボランティアリーダーの小川嘉文リーダー(サルリーダー)、蛇口仁志リーダー(へびリーダー)、三浦利枝リーダー(チャンマンリーダー)も出演しHYの「AM11:00」を熱唱しました。

最後には世界平和を願って、出演者と観客が心1つにカーペンターズの「シング」を合唱して締めくくりました。

コンサートは2001年の米中枢同時テロを契機に始まり、今年で3年目を迎えました。YMCAは今年5月にパキスタン・ラホールに小学校を開校してアフガニスタンから逃れた難民の子どもたちの教育を行っており、益金は同校へ贈られます。

ウィンタースクール 1月6日~10日

2004年、最初の活動「ウィンタースクール」が盛岡YMCAで1月6日~10日まで行われました。今年は雪が少なく、リーダーたちはどのような遊びを集まった子どもたちとしようか悩んでいました。しかし、やはり子どもは遊びの天才です。風船や、ブロック、本当に少しの雪などを使ってさまざまな遊びを見せてくれました。最終日に近づくに連れて、雪も降り、ソリスベリや、かまくら作り、雪合戦とリーダーも子どもたちも待ちに待った雪遊びをすることができました。1週間という短い期間でしたが、たくさんの子どもの笑顔が見られました。YMCAでは、これからもスプリングスクール、サマースクール、などのプログラムや、年間を通して行うアフタースクールのプログラムを実施していく予定です。たくさんの子どもの参加してほしいとリーダー一同思っています。みんなと会えることを楽しみに待っています。



盛岡YMCAフットサル大会

2004年2月11日

2004年フットサル大会は、日頃サッカークラブで頑張っている子どもたちがたくさん集まり、東部体育館は熱気に包まれ盛り上がりしました。幼児・低学年のグループと高学年のグループに分かれて試合をしました。幼児・低学年のグループは、大きなボールを必死に追いかけて、みんなで楽しく盛り上がりしていました。お父さん、お母さんとの試合や、リーダーとの試合も行われ、和気あいあいとサッカーを楽しんでいました。高学年のグループは、日頃雪で思いっきりボールを蹴れないので、ここぞとばかり思いっきりサッカーを楽しんでいました。チームごとに真剣に作戦を考えたりなどして、1試合1試合を大切に、みんなで楽しんでいました。午前中だけといった短い時間でしたが、子どもたちのたくさんの笑顔や、真剣な表情をたくさん見ることができました。また、日頃違うサッカークラブで頑張っている友達とも楽しむことができ、とても充実した時間を過ごせました。5月にはミニサッカー大会が行われます。また、各サッカークラブからたくさん子どもたちが集まってほしいと思います。



2003スキーキャンプ < Joyful & Junior > 2003年12月27日～30日

「エンジョイスキーキャンプ（12月27日～30日）」と「ジュニアスキーキャンプ（12月28日～30日）」が秋田県田沢湖高原アッスルスキー場でメンバー19名、リーダー7名、スタッフ1名総勢27名のスキーキャンプが行われました。

盛岡はまるで雪の気配も感じられない天候が続いていましたが、田沢湖アッスルスキー場は、充分すぎるほどのゲレンデの状況でした。それでも25年ぶりの積雪量の少なさで、一番急なセロウコースは滑走禁止でしたが、前日の雪でその他のゲレンデは最高のコンディションでした。既に栃木のYMCA、仙台YMCAのスキーキャンプが到着していて、ゲレンデはYMCAのゼッケンをつけた子どもたちでいっぱいでした。

今回のスキーキャンプでは、天候の関係でスキーができない日もありましたが、子どもたちは、スキーのグループとは違う友達やリーダーとの交流ができたようです。盛岡YMCAのスキーキャンプは、スキーの上達はもちろんですが、スキーというスポーツを通して、また、宿泊という体験を通して、子どもたちがさまざまな「気づき」を経て自らの力で成長していくことを目標としています。

2004年のスキーキャンプも多くの子どもたちが参加してくれることをリーダー一同願っています。



シリーズYに集う人々 たわし(荒井崇志)リーダー



みなさん、こんにちは！タワシリーダーこと荒井崇志です。

私は盛岡大学文学部児童教育学科3年A組でインプレッサがトレードマークのどこにでもいる普通の学生です。生まれは、宮城県の古川市というところで特に有名なものもないけれど、去年、古川警察署に爆弾が仕掛けられ、なんと「とくダネ」でとりあげられたほどビッグなシティで生まれました。

性格は非常に内向的&人見知りで、おとなしい性格ですが慣れると結構うるさい性格です。また性格判断テストでは劣等感がMAXで情緒不安定という結果がでましたが明るく前向きに元気に毎日を生きています。

こんな性格にもかかわらず、子どもが大好きで小学校の先生を目指して頑張っている毎日です。将来は、もちろんビッグな先生になりたいと思っています！

スポーツは、何でも得意で中学ではバレーボールをしていました。バレーボールを始めたきっかけは、父親が中学でバレー部の顧問をしていて、全国優勝経験もある全国常連の名監督だったことがきっかけでした。そんな父に憧れバレーボールを始め、誰よりも努力し、それなりにいい結果を残し中学校3年間を過ごしましたが、身長が低く自分に限界を感じたことが原因でやめてしまいました。後悔はしていますが、誰よりも努力した3年間だったということが私の誇りです。

とても個性的で変わった性格の人が多いYMCAのリーダーの中で、一番まともだと言われているのが、私タワシリーダーですのでみなさんこれからもよろしく願います☆私はそんな変なリーダーがたくさんいるYMCAが大好きです！

ベストキッズとアドベンチャーによく参加するので是非参加してみてくださいませ〜い!!
以上タワシリーダーでした。

2003年度盛岡YMCAボランティアリーダーお別れ会 開催される

旅立ちの春

3月7日にYMCAの送別会がありました。今年の卒業生は、太田路子(みちこフー)リーダー、神永瞳リーダー、武田奈穂リーダー、ユンリーダー、菅原あゆ子リーダー、貝塚天孔(てんこう)リーダー、本館明日香(もち)リーダー、横山奈穂(ちびた)リーダー、永田千晴(はんにゃ)リーダーです。

ボーリング、飲み会、カラオケと大盛り上がりの中、卒業生との残り少ない時間を惜しんで、卒業生と語り合う姿や涙を流す姿が見られました。

卒業生はそれぞれ夢に向かって人生の新たな第一歩を踏み始めるわけですが、その道のりでさまざま壁や挫折することがあると思います。その時こそYMCAで出会った子どもたちやスタッフ、リーダーの笑顔を思い出して頑張ってもらいたいと思います。さよなら、さよなら、さよなら！！

★アドベンチャークラブ★

1月の活動「そば打ち体験」

1月のアドベンチャークラブは、14名のメンバーと8名のリーダー、スタッフ1名でそば作りに挑戦しました。午後からというプログラムでしたが、盛岡市中央公民館に集まった子ども達はとても元気いっぱいでした。ほとんどの子どもたちは、初めてのそば作りということで、ときどき、わくわくした様子でした。

はじめにそばを作る班を分けるゲームをしました。

リーダーの顔が書いてある紙を一人一枚見つけるゲームで、みんな一生懸命に隠された紙を探していました。いよいよそば作り開始です。そば作りは、いくつかの工程に分かれていて、各工程をクリアするごとにリーダーからスタンプがもらえます。



特に班ごとに競争するといった雰囲気ではなく、各班ごとに協力し合い、そば作りに夢中になっていました。また、高学年の子が低学年の子、幼児の子に丁寧に説明をしてあげ、一緒に楽しくそば作りをしていました。全ての工程が終わり出来上がったそばは、お店のようにはいきませんでしたが、それぞれの班の個性や思いが込められた世界に一つだけのそばになりました。元気にみんなていただきますをし、いろいろな具を入れ、そば作りの感想など色々な話をしてみんなで楽しくそばを食べました。片づけでは、もっと遊びたいといった気持ちの中、それぞれが一生懸命に、使う前よりきれいにしようといった気持ちで頑張ってくれました。今回はいつもに増してあつという間のアドベンチャークラブでしたが、子ども達の笑顔や思いやりの気持ち、心の底から楽しんでいる姿がたくさん見られたと思います。これからも本当に楽しい活動が毎月待っています。スタッフ、リーダー共にたくさんの元気な子どもたちに会えることを楽しみに待っています。

(盛岡YMCAボランティアリーダー 伊藤 眞太郎)

～全日本予選に向けて～

<盛岡YMCA サッカークラブ代表チームベストキッズ>

いよいよ全日本予選が迫ってきました。今年の冬は、基礎を中心に練習をしてきました。みんな新人戦のときに比べて、とてもたくましくなったと感じています。それぞれが考え、感じ取り、主役になって思いっきり楽しんでほしいと思います。そうすれば、結果は自然とついてきます。勝ち負けだけでにこだわらず、自分たちのサッカーを楽しむことにこだわっていきましょう。本当に強いチームまであともう少しです。がむしゃらになって挑戦者として濱ちゃん、リーダー、お父さん、お母さん、一回となって頑張っていきましょう。期待しています。

(伊藤 眞太郎)

<盛岡YMCA今後の予定>3月～4月

- 3月20～22日 アドベンチャークラブ「自然の中での2泊3日キャンプ」
(松尾村愛隣荘)
- 3月28～31日 サッカークラブ「サッカー合宿」(宮古市)
- 4月3日 サッカー「ベストキッズ」スポ少合同開講式
- 4月8日 ワイズメンズクラブ 4月例会
- 4月10日 本町通サッカークラブ 1期開始
- 4月11日 ベストキッズ 練習(ゆびあすグラウンド)
- 4月12日 フットサルクラブ(盛岡市上田体育館)
- 4月13日 滝沢サッカークラブ 1期開始
- 4月14日 水泳教室 1期開始
- 4月15日 松園サッカークラブ 1期開始
- 4月16日 松園英会話教室 1期開始
- 4月17日 サタデースクール
- 4月18日 ベストキッズ 練習(ゆびあすグラウンド)
- 4月24～25日 ベストキッズ 全日本少年サッカー交流試合
- 4月25日 アドベンチャークラブ(小鹿牧場)
- 4月27日 ベストキッズ 練習(岩手医大グラウンド)
- 4月29日 ベストキッズ 全日本少年サッカー大会盛岡市予選
(県営運動公園)

～編集後記～

あらためて今までのYMCAの行事を振り返ってきましたが、毎回子ども達は様々な表情を見せています。YMCAの子どもはとても明るくて、いたずらっ子ばかりで、本当の「子ども」って感じていいなあと思います。そんな子どもたちに対しリーダーも個々の個性を発揮して、時には場を盛り上げ、時には子ども同士のかけはしになり、活動の中でそれが一つの輪になっていく、YMCAは本当にすばらしいところです。3月、4月の行事も子どもたちとたくさん共感し、新たな発見ができることを楽しみにしています。(成田、小川)